

テクノ・コメントーター

(企画制作) 田刊工業新聞社業務局

技術革新の新たな波は：

テクノ こぼれ話

118

白色発光ダイオードを用いたきめ細かい照度制御での大幅な省電力を可能にした。こうしてみると、世代の交代はそれぞれ¹⁰、⁸、²年前後と、人間の一世代30年、徳川將軍一世代18年と比べてもいかに短い代替わりが分かる。経済のさまざまな波(周期)に対応させ説明すべきか。

情報交換の手法も安直化へと交代が激しい。「ワールド・ワイド・ウェブ(WWW)」は、英物理学者ティム・バーナーズ・リーが、スイス・ジュネーブの欧州原子核研究機構で同僚間の情報交換用に提案した検索システムで、米スタンフォード大学のハイパーテキストをもとにしている。92年世界にオープン。「We b2.0」は従来のウェブページを駆けめぐる新たな情報の波が社会の変貌を促している。

選挙から革命の担い手まで、ネットを駆けめぐる新たな情報の波が記から。「ワイキペディア」は95年にウォード・カニンガムが開発したウェブブラウザ上で、ウェブページを素早く編集する技術を用いた百科事典。ハワイ語の「素早い」の意から命名の編集技術「ワイキ」で作られるエンサイクロペディアは01年に英語だけだったが、現在は273カ国語で書かれている。IBMのAI検索マシンが米テレビのクイズの賞金王、連勝王を退けたのも話題になつた。

デジタル時代の世代交代

コンピューター技術は世代で、急速に進歩してきた。1年代の真空管による第1世代り92年に超高密度集積回路(I)・人工知能(AI)の第1プロジェクトまでが終結。2年には第6世代ともみられるウドコンピューティング」を、グーグルの最高経営責任ツク・シユミットが使った。

携帯電話は1979年のアナログの第1世代から、2010年に下り毎秒50メガビット以上、上り毎秒25メガビット以上の第3・9世代へと急成長を続け、第4世代の毎秒1ギガビットを目指している。スマートフォン（多機能携帯電話）、タブレット端末（携帯型情報端末）なども現れ、SIMロットクの解除も進められている。液晶テレビは91年の縦30インチの第1世代から05年には第7世代の縦187センチの大型化が進んだ。この間、視野角は160°-180度と改善し、10-24階調以上のディープカラーでの言葉者エリ

革波

動的・双方向的にしたもので、97年ティム・オライリーが開発、米CPIがこの名を商標登録し、04年秋から普及した。この間、日付順の記録（ログ）のようにホームページを簡単に作れるサービスとして「ウェブログ」を米国情報誌の編集者デイブ・ワイナーが96年に立ち上げ、略称「ブログ」の名の下、99年に一般化した。

ミニブログ、マイクロブログとブログを短く簡単にした情報サービスのソフトが若い科学者・学生を中心を作られ、96年に始まつたウェブ

新世代が求め創った技術ショック

The logo for eco Changes, featuring the word "eco" stacked above the word "Changes", with a small green leaf icon integrated into the letter "a". The entire logo is contained within a circular green frame.

家庭から宇宙まで、エコチェンジ

mitsubishi
三菱電機
Changes for the Better

だるまさんを ならべた。

A large collection of red Daruma dolls, a traditional Japanese good luck charm, arranged in a dense, overlapping pile. The dolls are red with black outlines and large, expressive black and white eyes. Some have gold-colored 'fukinuki' (lucky) characters painted on them.

4本のロボットアームが役割分担することで、今まで難しかったバラ積み部品の整列作業を単純化。新発想の部品供給技術で、製造現場のさらなる自動化・コスト削減を実現します。

生産ラインの自動組立システムに不可欠な、整列された部品供給。しかしこれまで、バラ積み部品をロボットで整列するには、重なり合った部品の取り出しが難しく、扱えるのは単純な形状のものに限られていました。そこで三菱電機は「部品のつまめる部分を探すこと」に特化した3次元ビジョンセンサーを活用。まず平面上に部品を取り出すことで複雑な形状でも姿勢認識を容易にし、複数のアームで持ち替えて素早く整列していきます。



＜技術＞で変える。

三菱電機の バラ積み部品を整列する ロボットシステム

この広告についての詳しいお問い合わせは、adv.webmaster@rf.MitsubishiElectric.co.jp
または FAX.03-3218-2321(宣伝担当)まで。

ip 三菱電機株式会社